

東京都健康安全研究センター

今号(第4号)のトピックス

- ・第39週(9月21日~27日)のインフルエンザ患者報告数は 1,896人、 定点当り 6.68人 (昨年同期 定点当り 0.04人)
- ・インフルエンザ様疾患による集団感染: 720件
- ・新型インフルエンザによる新たな入院患者: 13名
- ・42都道府県でインフルエンザ定点当りの患者報告数が1人を超えています
- ・第39週における東京都の流行規模は、全国で6番目です

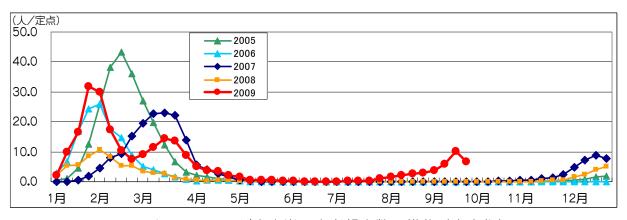
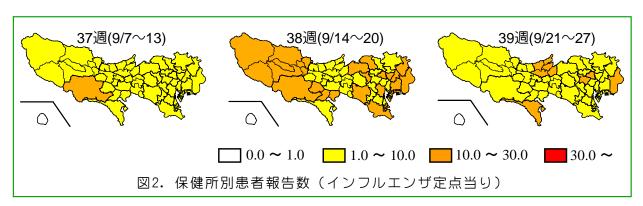


図1. インフルエンザ定点当り患者報告数の推移(東京都)



1 インフルエンザ患者発生状況 第39週 (9月21日~27日)

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は 1,896人、定点当り 6.68人と先週(10.21人/定点)の約65%となりました(図1)。この減少は39週に医療機関が祝日休診したことが影響したとも考えられますので、今後の推移に注意していく必要があります。

島しょを除く全域で、流行の目安となる定点 当りの患者報告数1人を超え、江戸川(16.75 人/定点)、文京(12.80人/定点)をはじめと する5保健所管内では定点当り10人を超えて います(図2)。

【全国】患者報告数は 20,365人、定点当り 4.25人です。全国も先週(4.95人/定点) の約 86%になっています。沖縄(12.12人/定点)、

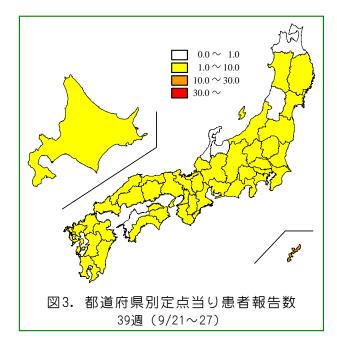
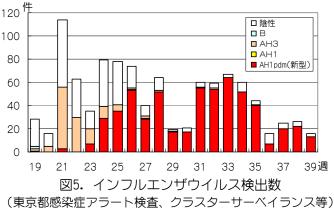


表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			A H 1	АНЗ	В	AH1pdm
19-37週(5/4-9/13)	583	179	2	9	8	160
38週(9/14-20)	59	37	0	0	0	37
39週(9/21-27)	51	31	0	0	0	31
合 計			2	9	8	228

*AH1pdm:新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1) 19週以降に搬入された検体から検査実施





注)7/23までは全数把握期間、7/24からは集団発生把握期間 8/28からは入院サーベイランスを中心に検査実施

大阪(8.82人/定点)、福岡(8.79人/定点)をはじめとする42都道府県で定点当りの報告数が1人を超えています(図3)。東京(6.68人/定点)は全国で第6番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生 状況

39週にはインフルエンザ様疾患による集団感染が720件報告されました。この集団感染事例のうち、保健所が把握した休業・閉鎖施設数は324施設(内訳;幼稚園・保育所14、学校310)になっています。

また、39週に新型インフルエンザによる新たな13名の入院が報告されました。このうち6名は治癒して既に退院し、残りの7名が入院中です(9/30時点)。

3 東京都の検査情報

(2009年19週以降)

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から39週に新型インフルエンザウイルス(AH1pdm)が31件検出されました(表1、図4)。

また、東京都感染症アラート検査等では、39週に新型インフルエンザウイルスが13件検出され、累計では568件になりました(図5)。

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集•発行

東京都健康安全研究センター 微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1 TEL:03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/